



映画と演劇にかけた鬼才

特別企画

『深川勝三監督のろう映画』

没後26年秘蔵映像上映と講演

2010年度

さかの聴覚障害者映像祭

日時 2011.2/26 [土] 10:00~16:00

会場 社会福祉法人 全国手話研修センター(コミュニティ嵯峨野)  
京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 (JR嵯峨嵐山駅南出口すぐ)

参加費 500円(小・中学生250円)

お問い合わせ

社会福祉法人 全国手話研修センター 企画課  
FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646

★主催 社会福祉法人 全国手話研修センター  
★後援 財団法人 全日本ろうあ連盟  
★協力 特定非営利活動法人 CS障害者放送統一機構

# 2月26日(土)は さがの聴覚障害者映像祭

会場：嵯峨野・全国手話研修センター

## 第1部

聴覚障害者が制作した

## 10:00~ 応募作品上映

聴覚障害者や聴覚障害者を含むグループ等が、監督、キャスター、カメラマン、出演者として制作、応募した映像作品を発表いたします。



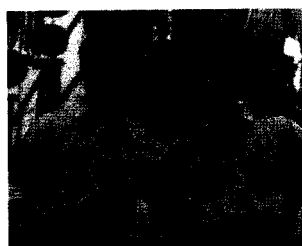
2009年度最優秀賞 | 20年目のプロポーズ | (制作:松谷琢也)

## 第2部

特別企画

## 午後~ 深川勝三監督のろう映画

没後26年秘蔵映像上映と講演



左:高正次 右:深川監督

### 深川 勝三 (ふかがわ かつぞう)

1924(大正13)年東京生まれ。官立東京聾唖学校(現筑波大学附属聴覚特別支援学校)卒業後、洋裁の生計を立てながら、神奈川県各ろう学校卒業生達とろう劇団「東扇座」を結成し、「ハムレット」の主演及び演出を執った。その後、日本初のろう映画制作集団「睦(むつみ)聾唖映画演劇研究会」を立ち上げ、8ミリ白黒フィルムによる長編映画「楽しき日曜日」(1961年)、「三浦浩翁半生記」(1962年)、未完成の「たき火」を制作。1985(昭和60)年2月11日、くも膜下出血のため逝去(享年60歳)。横浜市鶴見区の総持寺に眠る。 戒名「勝雲三蔵信士」



### ◇ゲスト◇ たかしょうじ 高正次

「睦(むつみ)ろう者映画友の会」会長。1935年1月神奈川県横浜市生まれ。同市在住。1958年手話劇「ハムレット」レータス役を演じたことから、深川監督作品「楽しき日曜日」に出演するきっかけとなり、「三浦浩翁半生記」「たき火」に出演した。おおだて監督作品「迂路」では、主演の父役を務めた。



### ◇ホスト◇ おおだて のぶひろ 大館 信広

ろう映画制作グループ「デフムービーエンターテインメント プロディア」代表及び監督。1959年7月茨城県生まれ。神奈川県横浜市在住。独学でこれまでに代表作「迂路」など20本近くの作品を手掛けており、欧米の映画祭に多く参加している。2011年5月の新作公開に向けて制作を進行中。目で聴くテレビのディレクターで「おおだて監督のコーナー」の番組がある。

### 第1部 応募作品の

## 審査発表・表彰式・講評

優秀作品には、審査員の評価による賞が贈呈されます。

#### 【審査員紹介】

- 井上 泰治 (映画監督、主な作品に「水戸黄門」ほか)
- 池田 和生 (KBS京都 ディレクター)
- 津田 正夫 (立命館大学特別任用教授、元NHKチーフプロデューサー)
- 横地 由起子 (京都シネマ 支配人)
- 社団法人京都府聴覚障害者協会より1名
- 特定非営利活動法人京都市中途失聴・難聴者協会より1名
- 高田 英一 (CS障害者放送統一機構 理事長)

### 会場アクセス



- JR嵯峨野線 嵯峨嵐山駅下車 南出口すぐ
- 嵐電嵐山本線 嵐電嵯峨駅下車 徒歩3分
- 市バス・京都バス角倉町又は野々宮バス停下車 徒歩7分
- 市バス・京都バス嵯峨嵐山駅前バス停下車 徒歩3分

社会福祉法人 全国手話研修センター(コミュニティ嵯峨野)

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4

FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646 <http://www.com-sagano.com/>